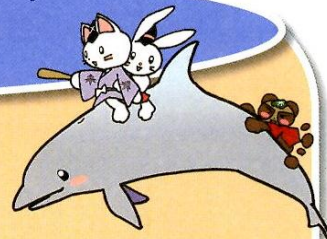


今後の焼却施設について



現在、鎌倉市には今泉、大町に2つのごみ焼却施設がありますが、今泉クリーンセンターは平成26年度末に焼却を停止し、平成27年度以降は大町の名越クリーンセンターのみでごみの焼却を行っていきます。

また、名越クリーンセンターは老朽化が進んでいるため、現在基幹的設備改良工事を実施し、概ね10年程度の施設の延命化を施しています。

延命化工事後も、様々なごみの減量・資源化施策に取り組んでいきますが、燃やすごみをゼロにすることは難しいため、年間約30,000トン程度の焼却を継続していく必要があります。しかし、名越クリーンセンターの延命化工事は今回の工事で最後にすることから、その後は市内に新たな焼却施設の建設が必要となります。

新焼却施設を建設するには、概ね10年程度の年月が必要とされているため、平成24年度から施設構想に着手し、平成25年6月に鎌倉市ごみ焼却施設基本構想を策定し、現在は鎌倉市ごみ焼却施設基本計画の策定に取り組んでいます。

当基本計画を策定していく過程で、新焼却施設の建設候補地の検討などを開始していますので、今後も市民の皆様には計画の進捗状況をご報告するとともに、市民の皆様からご意見を伺ってまいります。

焼却施設に関するお問い合わせ：環境施設課 電話61-3625

お店が取り組む「資源回収ボックス」

スーパーや家電量販店などに自主的に設置されている「資源回収ボックス」。お店で販売した牛乳などの紙パックや、肉や魚が入っていた白色トレイ、プリンターのインクカートリッジなどを回収しているお店を見かける方も多いと思いますが、お店が販売したものの容器包装などを自主的に引き取り、資源の節約に取り組む良い実例です。

市民の皆さんに、こうした取り組みに積極的に参加・利用していただくことは、資源の有効利用につながるとともに、市が処理する廃棄物の減量にもつながります。

しかし、他のごみや汚れたままの状態でお出される方が後を絶ちません。このままでは他の皆さんが分別したものが台無しになるだけでなく、取り組んでいるお店の負担も増えてしまいます。

お店の
ルールに
従って



きれいに
してから
しっかり分別！



資源回収ボックスを
開けてみたら…

リサイクル
できないよう



永く続けていくためにも、分別マナーの向上にご協力ください！

お問い合わせ：鎌倉市環境部資源循環課 〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号 電話 61-3396(直通) FAX 23-8700
HP <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/> ※この通信が不要になりましたらミックスペーパーにお出してください

R100
リサイクル率100%再生紙を使用しています